

EA21



®環境省

エコアクション21

認証番号0012013

環境経営レポート

2022年度版

対象期間2022年9月1日～2023年8月31日



(株) ヤマグチケイケイエス

2023年10月31日発行



YAMAGUCHI ■ KKS

目 次

◆ 会社概要	～P1
◆ 環境経営方針	～P5
◆ 組織図	～P6
◆ 環境経営目標 当年度及び中期環境経営目標	～P7
◆ 環境経営計画 当年度の主要な環境経営計画	～P9
◆ 環境経営目標の実績	～P10
◆ 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営目標・環境経営計画	～P11
◆ 環境関連法規等の遵守状況の確認、及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	～P14
◆ 代表者による全体評価と見直し及び指示	～P14

会 社 概 要

会社名	株式会社ヤマグチケイケイエス				
代表者	取締役代表 大川 雄一				
設立	2006年10月13日				
所在地	山口営業所＊	〒747-0817 山口県防府市自力町5番21 TEL：0835-23-3985 FAX：0835-23-3966			
	山口営業所＊ 積替保管場所	〒747-0817 山口県防府市大字牟礼丸山2176			
	九州営業所＊	〒849-0124 佐賀県三養基郡上峰町堤923-11 TEL：0952-37-1230 FAX：0952-37-1240			
	岡山中継所	〒701-1154 岡山県岡山市北区田益1344-1桃の里103 TEL：086-294-9239 FAX：086-294-9239			
	大阪営業所	〒572-0056 大阪府寝屋川市御幸東町12-10 TEL：072-842-2655 FAX：072-842-2656			
環境管理 責任者及 び担当者	責任者	取締役常務 大川 光一			
		連絡先 090-2869-5794			
		E-mail k_ookawa@ykks.co.jp			
	担当事務局	総務部課長 今上 真貴			
		E-mail：m_imajo_soumu@ykks.co.jp			
事業内容	収集運搬	汚泥・廃酸・廃油・廃アルカリ			
	メンテナンス	給排水管・管内カメラ調査			
	清掃	汚水ピット・排水管強力吸引・高圧洗浄			
事業規模	資本金	405万円			
	延床面積 山口営業所	137.5m ²			
	延床面積 九州営業所	991.6m ²			
	延床面積 岡山中継所	69m ²			
	延床面積 大阪営業所	99m ²			
	売上高（単位/百万）	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		224	246	267	296
	汚泥収集運搬量（単位/ t）	2,993	3,231	4,041	3,709
	従業員数	24	24	23	26

＊ 認証・登録の対象範囲： サイト認証

事業活動 産業廃棄物収集運搬、給排水メンテナンス、管内カメラ排管調査、
汚泥ピット清掃・排水管清掃（強力吸引作業・高圧洗浄作業）

対象事業所 山口営業所、山口営業所積替保管場所、九州営業所

産業廃棄物許可証の内容及び許可番号

2022年度

有料	許可	有効期限	積替保管	許可番号	種類
優良	山口県	2021年11月29日	有	第03514131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、陶磁器くず、がれき類
		2028年11月21日			
優良	岐阜県	2021年6月11日	無	第02100131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2028年6月9日			
優良	愛知県	2021年7月21日	無	第02300131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2028年6月5日			
優良	奈良県	2023年7月23日	無	第02900131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2030年7月22日			
優良	京都府	2023年8月2日	無	第02601131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2030年6月23日			
	滋賀県	2020年1月30日	無	第02501131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2025年1月29日			
優良	兵庫県	2023年7月22日	無	第02803131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2030年7月21日			
優良	鳥取県	2022年7月11日	無	第03104131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2027年7月10日			
優良	島根県	2021年11月30日	無	第03200131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、陶磁器くず、がれき類
		2028年11月29日			
優良	岡山県	2022年6月17日	無	第03300131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2027年5月30日			
優良	広島県	2021年12月5日	無	第03400131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず
		2028年12月4日			
優良	三重県	2021年3月23日	無	第02400131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2027年10月25日			
優良	大阪府	2023年7月18日	無	第02700131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2030年7月17日			
優良	長崎県	2021年5月9日	無	第04200131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2028年5月8日			
優良	大分県	2021年12月13日	無	第04407131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2028年12月12日			
優良	佐賀県	2020年4月8日	有	第41111131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2027年4月7日			
優良	熊本県	2021年12月13日	無	第04305131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2028年12月12日			
優良	鹿児島県	2023年1月8日	無	第04604131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2030年1月7日			

有料	許可	有効期限	積替保管	許可番号	種類
優良	宮崎県	2023年2月4日	有	第04507131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2030年2月3日			
優良	福岡県	2020年4月12日	無	第04000131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油、動植物性残渣
		2027年4月11日			
優良	和歌山県	2021年10月19日	無	第03000131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2028年10月6日			
新	香川県	2022年2月25日	無	第03709131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2027年2月24日			
新	愛媛県	2022年2月3日	無	第03807131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2027年2月2日			
新	徳島県	2023年1月11日	無	第03600131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
		2029年1月10日			
取得中	高知県		無	第03600131483号	汚泥、廃アルカリ、廃酸、廃油
	＊優良産業廃棄物処理業者認定取得済み＊有効期限が過ぎるものは逐次更新許可申請を行っております。				

積替え保管施設

	保管場所 山口県	保管場所 佐賀県
所在地	山口県防府市大字牟礼字丸山2173番1、2176番	佐賀県三養基郡上峰町堤字四本杉923番11
面積	汚泥 11m ² 廃油 1m ² 廃酸 1m ² 廃アルカリ 2.3m ²	汚泥 22.5m ² 廃アルカリ 7.70m ²
保管上限	汚泥 11m ³ コンクリートプール 廃油 200ℓ ドラム缶 廃酸 300ℓ ポリ缶 廃アルカリ 1m ³ ポリ缶	汚泥 11m ³ コンクリートプール内 FRPタンク 廃アルカリ 3m ³ コンクリートプール内 ポリタンク1m ³ ×3
産業廃棄物の種類	汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ (石綿含有産業廃棄物を含まない) (これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを含まない)	汚泥・廃アルカリ (石綿含有産業廃棄物を含まない) (これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを含まない)
備考		平成29年9月12日積替え許可

車両の種類と台数

車種	積載量	長さ	幅	高さ
10 t ダンパー	9900kg	902cm	249cm	342cm
2 t ダンパー	1630kg	469cm	169cm	214cm
3 t バキューム	3000kg	543cm	191cm	220cm
3 t バキューム	3000kg	507cm	187cm	221cm
3 t バキューム	3000kg	502cm	192cm	219cm
3 t バキューム	2700kg	499cm	171cm	208cm
4 t バキューム	3700kg	594cm	209cm	232cm
4 t バキューム	3700kg	550cm	204cm	227cm
4 t バキューム	3600kg	553cm	216cm	230cm
4 t バキューム	3600kg	545cm	206cm	240cm
キャブオーバー	2000kg	469cm	169cm	198cm
キャブオーバー	2000kg	599cm	189cm	210cm
キャブオーバー	2000kg	468cm	169cm	197cm
キャブオーバー	2000kg	468cm	170cm	197cm
キャブオーバー	2000kg	469cm	169cm	196cm
軽社用車	350kg	339cm	147cm	177cm
軽社用車	1050kg	339cm	147cm	165cm
社用車	1350kg	446cm	174cm	149cm
バン	2750kg	535cm	189cm	291cm
ワゴン		449cm	174cm	146cm

10tダンパー : 1台
 2 t ダンパー : 1台
 3 t バキューム : 4台
 4 t バキューム : 4台
 キャブオーバー : 5台
 社用車（軽含） : 3台
 バン : 1台
 ワゴン : 1台

環境経営方針

基本理念

株式会社ヤマグチケイケイエスは産業廃棄物収集運搬業に携わる上で、地球環境への負荷低減を意識して活動を行うとともに、サービスの一環でもあるグリストラップ清掃を行うことにより、水質の保持、改善に積極的に取り組んでまいります。

その為エコアクション21に基づき環境経営システムを構築・運用することにより継続的かつ着実に環境保全活動を行い、次世代に継承できる環境の実現を目指します。

活動指針

環境経営システムを構築・運用し継続的な取り組みと進めるため、この行動指針に基づき経営目標及び環境経営計画を定め、実効性のある活動を展開し、環境経営の継続的改善を行います。

1.二酸化炭素の排出の削減を致します

節電を励行するとともに、事業活動における効率的なエネルギー使用を推進します。

エコドライブを実施して収集運搬車等のガソリン・軽油の使用量を削減します。

2.廃棄物の軽減をします。

分別を徹底することにより廃棄物排出量の軽減に努め、リサイクル率の向上に努めます。

紙使用量の削減を図ります。

3.水使用量の削減をします。

節水に努め、水使用量を削減します。

4.水質に影響のあるグリストラップの適切な清掃頻度を事業者へ提案します。

5.事務用品、日用消耗品を購入する際にグリーン購入を推進します。

6.事業活動（産業廃棄物収集運搬業）に関わる環境関連法規や条例を遵守します。

7.この環境経営方針は従業員全員に周知し、会社全体で環境保全に向けた活動を展開します。

8.使用する化学物質の削減に努めます。

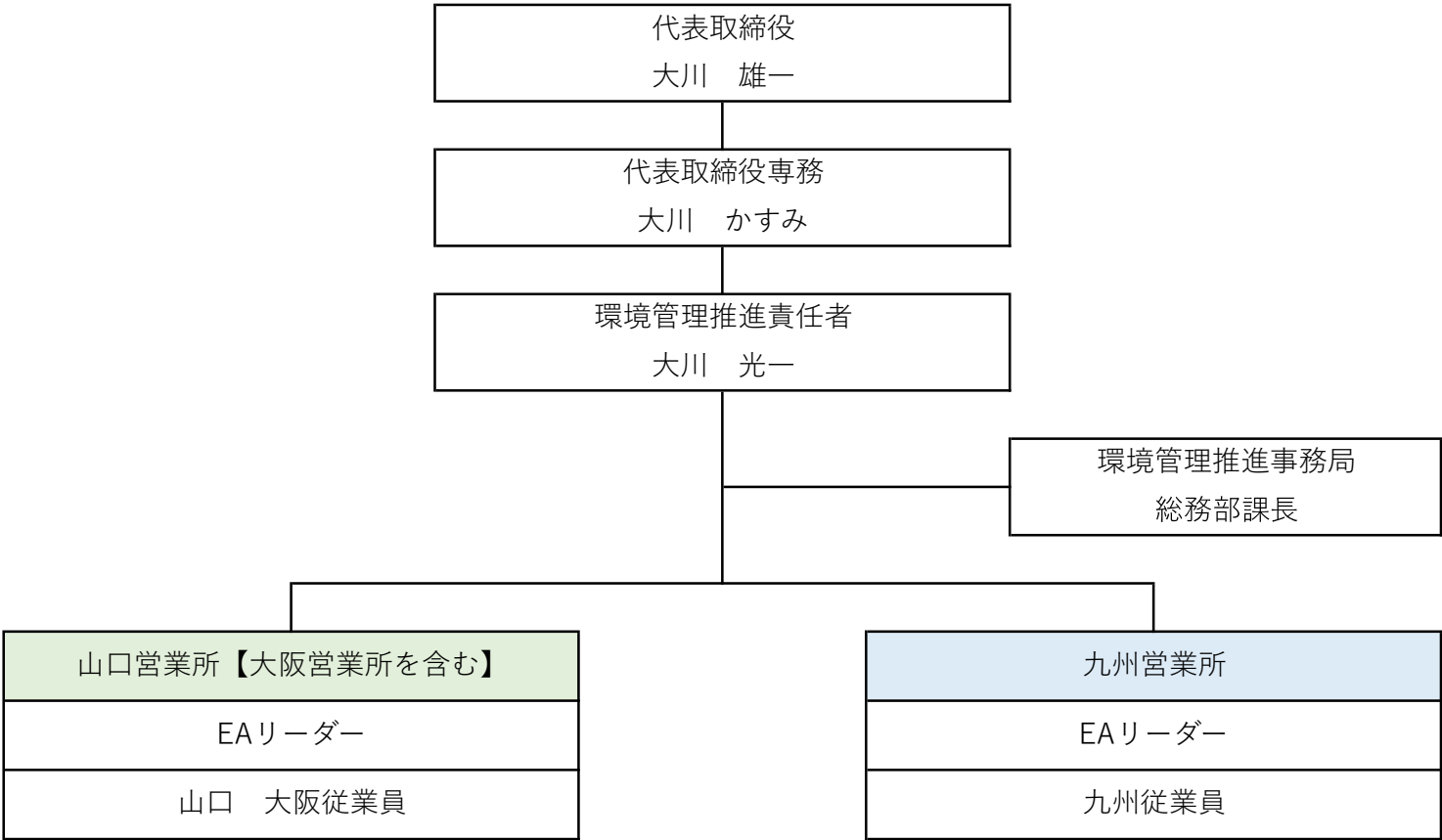
9.この環境経営方針は広く一般に公開します。

平成28年9月1日 制定

令和1年9月1日 改定

株式会社ヤマグチケイケイエス

代表取締役 大川 雄一



氏名	所属（役職）	役割・責任
大川 雄一	代表取締役	全体の統括・環境方針の設定・取組を実施するための準備及び評価と見直し。
大川 かすみ	代表取締役専務	社内ゴミ振り分け・整理整頓・事務所内の清掃に努める
大川 光一	環境管理推進責任者	全体の把握・環境システムの運用及び報告
総務部課長	環境管理推進事務局	EA21文書及び記録などの作成・維持・管理
山口従業員	EAリーダー	1カ月に1回開催し、環境目標に必要な情報を提供するとともに委員会の決定事項などを社内に周知する。
九州従業員	EAリーダー	1カ月に1回開催し、環境目標に必要な情報を提供するとともに委員会の決定事項などを社内に周知する。
山口従業員	推進員（現場）	車両維持メンテ・走行路記録
九州従業員	推進員（現場）	車両維持メンテ・走行路記録
山口従業員	推進員（事務）	社内ゴミ振り分け・整理整頓・事務所内の清掃に努める
九州従業員	推進員（事務）	社内ゴミ振り分け・整理整頓・事務所内の清掃に努める

2022年度環境経営目標（2022年9月～2023年8月）

【山口営業所（大阪営業所を含む）】

環境経営目標			単位	2018年度 (基準年度)	2022年度 目標	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
1	二酸化炭素 排出量の削減	総量	kg-CO2	200,066				
		原単位	kg-CO2/m3	122.1	120.8 -1.1%	120.6 -1.2%	120.5 -1.3%	120.4 -1.4%
	電気使用量の削減		kWh/m3	4.0	4.0 -1.1%	4.0 -1.1%	4.0 -1.2%	3.9 -1.3%
	灯油使用量の削減		リットル	579.0	572.6 -1.1%	572.1 -1.2%	572.1 -1.2%	571.5 -1.3%
	ガソリン使用量の削減		リットル/m3	2.3	2.3 -1.1%	2.3 -1.2%	2.3 -1.2%	2.3 -1.2%
	軽油使用量の削減		リットル/m3	31.1	30.8 -1.1%	30.7 -1.2%	30.7 -1.2%	30.7 -1.2%
	LPガス使用量の削減		m3	12.4	12.3 -1.1%	12.3 -1.2%	12.3 -1.2%	12.3 -1.2%
2	廃棄物排出量の削減		kg	892.0	882.2 -1.1%	881.3 -1.2%	881.3 -1.2%	881.3 -1.2%
3	水使用量の削減		m3	85.0	84.1 -1.1%	84.0 -1.2%	84.0 -1.2%	84.0 -1.2%
4	グリーン購入の推進		品目数	2	2	2	2	2
5	会社周辺の清掃		実施回数	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上

備考：当社では化学物質の使用はありません。各営業所での算出を実行しております。

【原単位評価】 対「廃棄物収集運搬量」

2018年度の収集運搬量の実績： 山口営業所 1,639m3

CO2排出係数（平成30年度 調整後排出係数）山口営業所 0.636kg-CO2/kWh（中国電力）

2022年度環境経営目標（2022年9月～2023年8月）

【九州営業所】

環境経営目標			単位	2018年度 (基準年度)	2022年度 目標	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
1	二酸化炭素 排出量の削減	総量	kg-CO2	196,938				
		原単位	kg-CO2/m3	136.7	135.2 -1.1%	135.1 -1.2%	135.1 -1.2%	135.1 -1.2%
	電気使用量の削減		kWh/m3	3.8	3.8 -1.1%	3.8 -1.2%	3.8 -1.2%	3.8 -1.2%
	灯油使用量の削減		リットル	61	60 -1.1%	60 -1.2%	60 -1.2%	60 -1.2%
	ガソリン使用量の削減		リットル/m3	3.4	3.4 -1.1%	3.4 -1.2%	3.4 -1.2%	3.4 -1.2%
	軽油使用量の削減		リットル/m3	28.9	28.6 -1.1%	28.6 -1.2%	28.6 -1.2%	28.6 -1.2%
	LPガス使用量の削減		m3	25.4	25.1 -1.1%	25.1 -1.2%	25.1 -1.2%	25.1 -1.2%
2	廃棄物排出量の削減		kg	894.0	884.2 -1.1%	883.3 -1.2%	883.3 -1.2%	883.3 -1.2%
3	水使用量の削減		m3	188.0	185.9 -1.1%	185.7 -1.2%	185.7 -1.2%	185.7 -1.2%
4	グリーン購入の推進		品目数	2	2	2	2	2
5	会社周辺の清掃		実施回数	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上

備考：当社では化学物質の使用はありません。各営業所での算出を実行しております。

【原単位評価】 対「廃棄物収集運搬量」

2018年度の収集運搬量の実績： 九州営業所 1,441m3

CO2排出係数（平成30年度 調整後排出係数）九州営業所 0.463kg-CO2/kWh（九州電力）

2022年度 主な環境経営計画の実施内容【全営業所共通】

1.二酸化炭素排出量の削減

取組項目	担当	取組内容
1 電気使用量の削減	事務員	1 エアコン温度設定を業務に支障のない温度で設定する。
		2 使用しない電気はこまめに消す。
		3 省エネ電球への取替を随時行う。
2 燃料の削減 (軽油・ガソリン)	作業員	1 アイドリングSTOP及びエコ運転の実施
		2 作業経路の効率化に努める。
3 LPガス使用量の削減	事務員	1 給湯機使用の枠を決め節水を心掛ける。

2.廃棄物排出量の削減

取組項目	担当	取組内容
1 削減の工夫	全員	1 ミスコピーをなくし、不要不急事務用品の購入抑制
		2 リサイクルを徹底し、焼却ごみを削減する
2 リサイクル	全員	1 分別の推進、紙類、段ボール類のリサイクル
		2 ペットボトルキャップ 使用切手の寄付

3.水使用量の削減

取組項目	担当	取組内容
節水活動	全員	1 水使用量の把握に努め削減方法を検討する。
		2 日常の車両清掃はバケツ水での拭き上げを心掛ける
		3 蛇口付近に節水ステッカーを貼るなどの活動

4.グリーン購入の推進

取組項目	担当	取組内容
グリーン購入の推進	全員	1 ネットやカタログからの情報収集

5.会社周辺の清掃

取組項目	担当	取組内容
清掃活動	全員	1 社外周辺のゴミ掃除

2022年度環境経営目標の実績

* 原単位（売上で計上の為目標値の見直し）

【山口営業所（大阪営業所を含む）】

環境経営目標			単位	対象期間：2022年9月～2023年8月		目標の達成率	結果
				目標	実績		
1	二酸化炭素	総量	kg-CO2	176,984	202,364	114%	×
	排出量の削減	原単位	kg-CO2/m3	120.8	102.0	84%	◎
	電気使用量の削減		kWh/m3	4.0	3.8	95%	○
	灯油使用量の削減		リットル	257.6	60.2	23%	◎
	ガソリン使用量の削減		リットル/m3	2.3	2.2	96%	○
	軽油使用量の削減		リットル/m3	30.8	37.0	120%	×
	LPガス使用量の削減		m3	12.3	45.0	366%	×
2	廃棄物総排出量の削減		kg	882	309	35%	◎
3	水使用量の削減		m3	84	38	45%	◎
4	グリーン購入の推進		品目数	2	3	150%	○
5	会社周辺の清掃		実施回数	2	3	150%	○

【九州営業所】

環境経営目標			単位	対象期間：2022年9月～2023年8月		目標の達成率	評価
				目標	実績		
1	二酸化炭素	総量	kg-CO2	106,549	102,281	96%	○
	排出量の削減	原単位	kg-CO2/m3	135.2	59.2	44%	◎
	電気使用量の削減		kWh/m3	3.8	4.3	112%	×
	灯油使用量の削減		リットル	61.0	90.9	149%	×
	ガソリン使用量の削減		リットル/m3	3.4	1.2	35%	◎
	軽油使用量の削減		リットル/m3	28.6	20.9	73%	◎
	LPガス使用量の削減		m3	25.1	65.3	260%	×
2	廃棄物総排出量の削減		kg	884.2	368	42%	◎
3	水使用量の削減		m3	186	121	65%	◎
4	グリーン購入の推進		品目数	2	3	150%	○
5	会社周辺の清掃		実施回数	2	4	200%	○

備考：当社では化学物質の使用はありません。各営業所での算出を実行しております。

参考 判定：◎：削減率10%超 ○：削減率10%～0%以上 △：10%以下の増加 ×：10%超増加

【原単位評価】 廃棄物収集運搬量(2022年度)：山口営業所 1,983m3、九州営業所 1,727m3

CO2排出係数（平成30年度 調整後係数）山口営業所・0.636kg－CO2/kWh（中国電力）

九州営業所・0.463kg－CO2/kWh（九州電力）

2022年度環境経営計画の取組結果とその評価、次年度（2023年度）の環境経営目標・環境経営計画

【山口営業所】 大阪営業所を含む

環境経営目標		結果	達成状況・評価及び次年度の環境経営目標・環境経営計画
1	二酸化炭素排出量の削減	○	ルート見直しなどの努力が見られる
	電気使用量の削減	○	今後も継続して取り組んでいく
	灯油使用量の削減	○	今後も継続して取り組んでいく
	ガソリン使用量の削減	○	ルート見直しなどの努力が見られる
	軽油使用量の削減	○	ルート見直しなどの努力が見られる
	LPガス使用量の削減	△	今後も継続して取り組んでいく
2	廃棄物総排出量の削減	○	今後も継続して取り組んでいく
3	水使用量の削減	○	今後も継続して取り組んでいく
4	グリーン購入の推進	○	物価高騰により購入方法に取り組んでいく
6	会社周辺の清掃	○	積替え保管先の清掃をよく頑張っている

【九州営業所】

環境経営目標		結果	達成状況・評価及び次年度の環境経営目標・環境経営計画
1	二酸化炭素排出量の削減	○	今後も継続して取り組んでいく
	電気使用量の削減	○	外気温に合った室温を重視していく
	灯油使用量の削減	△	外気温に合った室温を重視していく
	ガソリン使用量の削減	○	ルート見直しなどの努力が見られる
	軽油使用量の削減	○	ルート見直しなどの努力が見られる
	LPガス使用量の削減	△	今後も継続して取り組んでいく
2	廃棄物総排出量の削減	◎	今後も継続して取り組んでいく
3	水使用量の削減	◎	今後も継続して取り組んでいく
4	グリーン購入の推進	○	今後も継続して取り組んでいく
6	会社周辺の清掃	◎	冠水対策として側溝清掃などの取組んでいる。



次年度（2023年度）環境経営目標及び中期環境経営目標

1 【山口営業所（大阪営業所を含む）】

環境経営目標			単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
				(基準年度)	目標	目標	目標
1	二酸化炭素 排出量の削減	総量	kg-CO2				
		原単位	kg-CO2/m3	120.8	119.4 -1.1%	119.3 -1.2%	119.2 -1.3%
	電気使用量の削減		kWh/m3	4.0	3.9 -1.1%	3.9 -1.2%	3.9 -1.3%
	灯油使用量の削減		リットル	572.6	566.3 -1.1%	565.8 -1.2%	565.2 -1.3%
	ガソリン使用量の削減		リットル/m3	2.3	2.2 -1.1%	2.2 -1.2%	2.2 -1.3%
	軽油使用量の削減		リットル/m3	30.8	30.4 -1.1%	30.4 -1.2%	30.4 -1.3%
	LPガス使用量の削減		m3	12.3	12.1 -1.1%	12.1 -1.2%	12.1 -1.3%
2	廃棄物排出量の削減		kg	882.2	872.5 -1.1%	871.6 -1.2%	870.7 -1.3%
3	水使用量の削減		m3	84.1	83.1 -1.1%	83.1 -1.2%	83.0 -1.3%
4	グリーン購入の推進		品目数	2	2	2	2
5	会社周辺の清掃		実施回数	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上

備考：1）当社では化学物質の使用はありません。各営業所での算出を実行しております。

2）【原単位評価】 対「廃棄物収集運搬量」

2022年度の収集運搬量の実績： 山口営業所 1,983m3

3）CO2排出係数（平成30年度 調整後排出係数）山口営業所 0.636kg-CO2/kWh（中国電力）

次年度（2023年度）環境経営目標及び中期環境経営目標

2【九州営業所】

環境経営目標			単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
				目標	目標	目標	目標
1	二酸化炭素 排出量の削減	総量	kg-CO2				
		原単位	kg-CO2/m3	135.2 -1.1%	135.1 -1.2%	135.1 -1.2%	134.8 -1.2%
	電気使用量の削減		kWh/m3	3.8 -1.1%	3.8 -1.2%	3.8 -1.2%	3.7 -1.2%
	灯油使用量の削減		リットル	0 -1.1%	0 -1.2%	0 -1.2%	0.0 -1.2%
	ガソリン使用量の削減		リットル/m3	3.4 -1.1%	3.4 -1.2%	3.4 -1.2%	3.4 -1.2%
	軽油使用量の削減		リットル/m3	28.6 -1.1%	28.6 -1.2%	28.6 -1.2%	28.5 -1.2%
	LPガス使用量の削減		m3	25.1 -1.1%	25.1 -1.2%	25.1 -1.2%	25.0 -1.2%
2	廃棄物排出量の削減		kg	884.2 -1.1%	883.3 -1.2%	883.3 -1.2%	881.5 -1.2%
3	水使用量の削減		m3	185.9 -1.1%	185.7 -1.2%	185.7 -1.2%	185.4 -1.2%
4	グリーン購入の推進		品目数	2	2	2	2
5	会社周辺の清掃		実施回数	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上	2回/月以上

備考：1）当社では化学物質の使用はありません。各営業所での算出を実行しております。

2）【原単位評価】 対「廃棄物収集運搬量」

2022年度の収集運搬量の実績： 九州営業所 1,727m3

3）CO2排出係数（平成30年度 調整後排出係数）九州営業所 0.463kg-CO2/kWh（九州電力）

環境関連法規等の遵守状況の確認、及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規（廃棄物処理法、騒音規制法、浄化槽法、消防法、フロン排出抑制法）の遵守状況を確認した結果、これらの環境関連法規への違反はありません。

また、関係当局より違反の指摘、利害関係者からの訴訟なども過去5年間ありません。

代表者による全体評価と見直し及び指示

提出者	環境管理責任者	見直し者	社長
提出内容	環境経営目標実績、環境経営計画とその評価 及び次年度の環境経営目標、環境経営計画		
評価内容	エネルギー使用量の減少に取り組む		
社長より評価結果	働き方改革や残業の在り方をスケジュールにより管理することによって ルートの見直し等の努力が見られるが、今以上に物価高騰による燃料費の節減等も視野に入れていかなければならないと思われる。 グリーン購入など環境にいいものを注視し購入していく、ことルールを設けてエネルギー使用をより減少していきたいと思う。 労働時間帯の活用方法も今後の課題となる為 従業員一同一丸となって取り組んでいけるように努力してほしい。		
環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、実施体制について			
新たな環境に準じて対応していく為このまま継続とする			